

令和6年度 青野小学校学校だより

No. 3 ぶ どう が く え ん



R6. 6. 11発行 文責 佐藤

学校教育目標

『自ら学び、心身共にたくましく生きる子どもを育てる』

目指す子ども像

- ①『明るい子』
- ②『思いやる子』
- ③『伸びゆく子』

青野ふれあい大運動会 2024

5月18日(土)、爽やかな青空の下、多くの地域の皆様、保護者の皆様に参加していただき公民館共催で令和6年度青野小学校・幼稚園運動会が盛大に開催されました。幼稚園7名、小学校20名の子どもたちの演技中の真剣な表情、温かい声援・拍手をもらって嬉しそうな表情が、実に印象的でした。

リレーや玉入れ、綱引きに大玉送り、そして表現「ソーラン節」、どの演技でも練習から一生懸命取り組んでおり、練習の成果を本番でも発揮している姿は、とても素敵でした。優勝・準優勝という結果だけにとらわれることなく、観客を意識して自分の持っている力を出し切ろうと全員が心を一つにして取り組むことができました。本気で演技に取り組む姿、進んで係の仕事や応援を頑張る姿、点差が開いても諦めずに最後までやり抜く姿など、一人一人のよさが表れていました。この体験をこれからの学校生活でも生かしてほしいものです。

お忙しい中、子どもたちのために早朝より駆けつけて最後まで温かく応援してくださった地域の皆様、保護者の皆様には、本当にありがとうございました。



ボランティア広場の花の苗植え

5月29日(水)にボランティア広場への花の苗植えを全校児童で行いました。地域の方に植え方を教わりながら植えました。事前の草取り等でも、地域の皆様にお世話になりました。子どもたちの笑顔のために快く協力してくださる地域の皆様に、改めて感謝申し上げます。一緒に植えた苗が大きく育ち、きれいな花を咲かせられるよう、世話を頑張ります。とは言え、教育課程の中の限られた時間の中で、しかも少ない人数で日々の水やり作業をしています。きれいな花々が咲き心が癒される場が維持できるよう、水やり等でも地域の皆様、保護者の皆様のお力もお借りできると、大変助かります。



プール掃除 そしてプール開き

5月22日(水)に全校でプール掃除に取り組みました。プールサイドやプール内部、更衣室やトイレの掃除を分担し合っていました。お手伝いしていただいた多くの地域ボランティアの皆様、お忙しい中、最後までご協力いただきまして、大変ありがとうございました。

6月5日(水)に、プール開きを行いました。水がまだ肌寒いと感じる中でしたが、自分たちと地域の皆様の手できれいにしたプールでの水慣れや泳ぎ初めに、どの児童も笑顔でした。これから本格的に始まる水泳の学習では、水泳の決まりを守らせて安全第一で児童の泳力を伸ばしていきたいと思ひます。



第1回学校運営協議会・ひとづくりネットワーク運営協議会

5月31日(金)に、第1回学校運営協議会・ひとづくりネットワーク運営協議会を開催しました。授業参観後に学校経営方針、小学校の現状、コミュニティ・スクールについて説明をしました。1年間「青野の子どもたちの未来」に向けての取組について意見交流や協議を進めていきたいと思ひます。

次回、7月24日(水)の熟議の会では、①「めざす子ども像・身に付けさせたい力」②「めざす地域像」③青野を盛り上げるために学校・家庭・地域のそれぞれができるような取組について、多くの人たちの声をお聞きし、共有を図りたいと思ひます。よろしくお願ひします。



青野っ子の夢応援プロジェクト～第1回ふるさと先生によるお話し～

6月7日(金)に、「青野っ子の夢応援プロジェクト 第1回ふるさと先生によるお話し」を開催しました。講師は、北山地区の、海上自衛官をされている「片山泰之」氏でした。砕氷艦「しらせ」に乗って南極での観測支援をされた時の体験のお話を聞きました。巨大な氷山の迫力や出迎えてくれるペンギン等の生き物の話に加え、南極大陸の夏(白夜)での活動の様子や「昭和基地」滞在中の生活や空一面に輝く美しいオーロラの話など、初めて知る情報に、子どもたちの心はずっと魅了されていました。海上自衛官という職業の大変さややりがいについて、また、自分の夢に向かって失敗を恐れず挑戦することの大切さについても熱く語っていただきました。お忙しい中にも関わらず、貴重なお話を拝聴できたことに、心よりお礼申し上げます。また、お話し後の5・6年生の質問にも最後まで丁寧に答えていただきました。現在ロマン学習で「キャリア教育」に取り組んでいる子どもたちにとって、よい機会となりました。



令和6年度 青野小学校学校だより
No. 5 ぶどうがくえん
葡萄学園
 R6. 9. 11 発行 文責 佐藤

学校教育目標
 『自ら学び、心身共にたくましく生きる子どもを育てる』
 目指す子ども像
 ①『明るい子』
 ②『思いやる子』
 ③『伸びゆく子』

2学期始業式

約40日間の夏休みが終わり、青野小学校に子どもたちの元気な笑顔が戻ってきました。始業式では、夏休みを実施した「熟議の会」に参加された地域や保護者の方の熱い思いや願いについて説明し、自分で進んで人と関わるために、地域とつながるために自分にできることや頑張りたいことについて、各自考えてみるように話しました。2学期のめあてにも生かされることと思います。2学期の学校行事や生活科・総合的な学習の時間等での様々な活動や地域イベントの中で、地域の人と「関わる力」や自分の思いや考えを「伝える力」を磨いてもらいたいと思います。地域・保護者の皆様には、2学期も引き続き、学校教育への温かいご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



お世話になった奉仕作業

8月25日(日)の7時半から行いました。台風接近の天候不順による延期が危ぶまれましたが、早朝より小学校・幼稚園の環境整備のために、多くの地域・保護者の皆様にご協力をいただき、ありがとうございました。

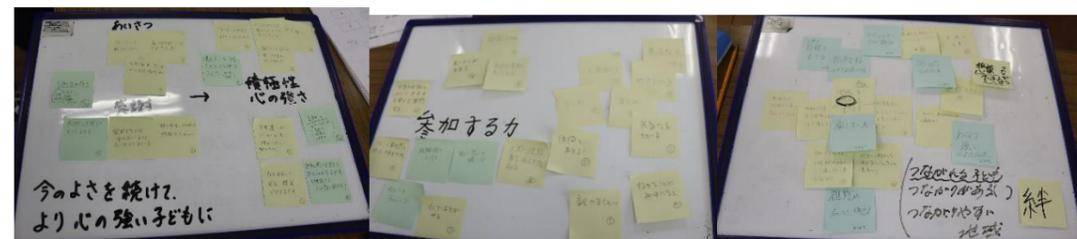
運動場や体育館・校舎の窓、そして学級園、ボランティア広場、園庭等様々な場所がきれいになりました。また、大勢の方が草刈り機で本館から北館にかけての北斜面や小学校の外回りを刈ってくださいました。普段は手入れが行き届きにくい足場の悪い場所まできれいにしていただき大変助かりました。子どもたちは、きれいになった環境で、感謝の気持ちを忘れずに、2学期も学習や運動に頑張ります。お忙しい中、本当にお世話になりました。



『熟議の会』へのご参加、ありがとうございました。

7月24日(水)、「学校運営協議会・ひとづくりネットワーク運営協議会 熟議の会」に17名もの地域の皆様や保護者の皆様に参加していただき、青野の子どもたちの未来について話し合いました。現在の青野の子どもたちのよさを再確認するとともに、①「めざす子ども像・身に付けさせたい力」②青野を盛り上げるために学校・家庭・地域のそれぞれができ

そうな取組について、多くの地域の皆様や保護者の皆様の声をお聞きすることができ、大変有意義な時間でした。今後は、青野地区全体で、より多くの人に青野地区のめざす子ども像の共有を図ると共に、学校・家庭・地域が連携協働した取組の具体(できることを、できることから始められるよう)について検討していきたいと考えます。よろしくお願い申し上げます。



以下に、熟議の会の中で「めざす子ども像に迫るための取組(案)」として出たご意見を一部ご紹介します。

- 地域行事では大人だけでなく子どもにも役割を与え、参加によるお楽しみポイントを貯めさせ、夏祭り・文化祭等で貯めたポイントをお楽しみ還元させる。
- 子どもや学校職員が子どもたちに関わる地域の人を覚えられるよう、校内にボランティア登録者の顔写真・名前を掲示する。(個人情報取り扱いには配慮)→**実行します。**
- 子どもの意見を聞く機会を増やし、中高生を含めた子どもたちが参画しやすい行事・子どもの意見が反映された魅力的な行事にする。
- 子どもが参加するだけでなく、大人とともに参画させる。子どもが企画したイベントやアイデアも大切にする。
- 3校交流など他校との交流の機会を増やしたり内容を見直したりして、中学校での多人数に慣れさせる。
- 子どもたちの参加の機会を増やせるよう、PTA・少年団・地域行事等での連絡調整を大切にする。

受け身でなく何か行動に移せそうなヒントが、この中にもたくさんある気がしますね。

R6 青野地区 めざす子ども像

『 自分から進んで人と関わり、
 地域とつながる子ども 』

令和6年度 青野小学校学校だより
No. 6 ぶどうがくえん
葡萄学園
 R6. 10. 11発行 文責 佐藤

学校教育目標
 『自ら学び、心身共にたくましく生きる子どもを育てる』
 目指す子ども像
 あ『明るい子』
 お『思いやる子』
 の『伸びゆく子』

PTA人権教育研修会

9月11日(水)に、PTA人権教育研修会を開催しました。青少年健全育成に向けた講師派遣事業の中村ひとみ先生に来ていただき、「健やかに生きる ～わが家の生活習慣～」と題して、5・6年生とともに講話をお聞きしました。



中村先生からは、スマホ視聴時間が長くなると内斜視やスマホ肩(まき肩)・スマホ首(うなずけない)になる危険性があることや、夜遅くまでスマホのブルーライトを浴びていると体内時計が誤認識されメラトニンというホルモン抑制による眠りの質が低下することについて様々な資料を基に説明していただきました。ネット依存やスマホネグレクト(放任虐待)に陥らないためにも、時間を意識する生活を心掛け、家庭でのスマホルールを親子で話し合っ決めて家族みんなで守れるようにすることを教えていただきました。子どもたちを守るための親子の話合いによる家庭のルール決めをこれからもよろしくお願いします。

PTA 役員の皆様にも運営面で大変お世話になりました。ありがとうございました。

※「スマホに関する家庭のルール10か条」(中村ひとみ)

- ①買う前にルールを決める
- ②子どもに占有させない (親名義で購入→子どもに貸し出す)
- ③使用場所・時間を決める
(例…夜9時まで。充電はリビングで。電子メディアは1日2時間まで。)
- ④金額を決める オンライン決済をさせない
- ⑤運転中や食事中は使わない
- ⑥1週間に1回は親に見せる
- ⑦困ったら相談する
- ⑧ルールを破ったらペナルティ
- ⑨ルールは書面に残す (見えるところに掲示しておく)
- ⑩家族の時間を大切にする

青野っ子の夢応援プロジェクト

10月10日(木)に、「第2回ふるさと先生によるお話会並びに演奏会」を開催しました。講師は、本校学習支援員の田中晴香先生とご友人方でした。

音楽との出会いから現在に至るまでの半生や、夢に向かって努力することの大切さについてお話していただいたり、武氏那都子先生(ピアノ演奏)・安井今日子先生(トランペット演奏)と共に、マリンバの演奏をしていただいたりしました。楽しい時間は、あっという間に

過ぎてしまいました。

地域の皆様や保護者の皆様にもご参加していただきましてありがとうございました。



ぶどうの収穫について

9月9日(月)から12日(木)にかけて、全校児童がぶどうを収穫しました。12日(木)には、3・4年生の収穫の様子を井原放送と山陽新聞が取材に来られました。子どもたちは、大きく生育したぶどうの房の重さにびっくりしながら、楽しそうに次々と収穫しました。収穫したぶどうのおいしさに自然と笑顔になっていました。ニュース番組等でご覧になられた方も多いと思います。(実は、収穫直前に獣による食被害に遭ってしまい大変でした。)

今年は生育が良く、日々の給食の時間に1品追加で食べさせたり、どの児童にも3房ずつ持ち帰らせたりしました。

三宅眞一さんのご指導のもと無事に収穫まで終わることができました。ありがとうございました。



陸上運動記録会

10月9日(水)に井原市運動公園陸上競技場にて、市内各小学校6年生262名が集まり、井原市学童陸上運動記録会が行われました。本校6年生も、50m走・100m走や走高跳び・走り幅跳びの種目に挑戦し、自己ベスト更新に向けて汗を流しました。

女子走り幅跳びの部 三宅穂真稀さん 第1位 記録114cm
 男子100m走の部 吉田 蓮さん 第3位 記録14秒4

天候にも恵まれ、野上小学校の友だちとも楽しく交流することができました。



令和6年度 青野小学校学校だより
No.7 ぶどうがくえん
葡萄学園
 R6.11.12発行 文責 佐藤

学校教育目標
 『自ら学び、心身共にたくましく生きる子どもを育てる』
 目指す子ども像
 あ『明るい子』
 お『思いやる子』
 の『伸びゆく子』

ご心配をおかけします ～運動場陥没～

既にご存知の方も多いと思いますが、10月8日（火）の雨天時に運動場の一部が陥没しました。場所は、校門を入ってすぐの雲梯のそばです。どうやら、運動場の地下を通っている古い用水路の経年劣化による破損が原因のようです。

この場所は、普段 あいさつ運動や落葉掃き等で活動している場所でもあり、子どもたちが被害に合うことがなかったのが不幸中の幸いと思っています。

現在、転落防止のためのフェンスで穴の周囲を囲い、侵入禁止領域をコーンとバーで区切って、安全に配慮しながら、場所や遊びの内容等の制限付きで運動場を使用させています。併せて、校門からの出入りは車両・人ともに停止させてもらっております。

子どもたちの日常を1日も早く取り戻せるよう、市の教育委員会等と連携しながら工事の対応を進めていきます。今しばらくの間、お待ちください。

また、資源回収や自主防災訓練等のPTA活動・地域行事等でご迷惑をお掛けしますが、何とぞご理解のほどよろしくお願いいたします。



オープン参観日 読書集会

10月25日（金）は、2時間目から5時間目までの間、保護者が都合の良い時間帯に自由に参観していただけるオープン参観日でした。午前中は、低学年は「算数科・外国語活動・生活科」を、中学年は「図画工作科・総合的な学習の時間・外国語活動」を、高学年は「外国語・理科・算数科」を公開しました。平日にも関わらず多くの保護者の皆様に、それぞれの教科で生き生きと活動する姿を見ていただきまして、ありがとうございました。普段の参観日に比べて、他の兄弟もゆっくり参観できたことと思います。オープン参観日について、何かお気づきの点がございましたら、学校までお聞かせください。



また、この日は、5・6年生がロマン学習の「キャリア教育」での活動の一環として手作りタルトの販売を体育館前で行ったところ、大勢の保護者に協力していただき多額の収益を出せました。（収益は、能登豪雨被災地への義援金として寄付する予定です。）11月24日の「収穫感謝祭 あたごっち」でも、別内容で出店を計画しています。手順を踏んだ計画的な準備や相手を意識して役割分担して販売する苦勞と楽しみを体験できたようです。本番に向けて、よい弾みとなりました。ありがとうございました。



5時間目に体育館で読書集会を行いました。読書集会は図書委員会と保健・給食委員会が共同で運営を行い、4月から読書週間までの多読賞及び読書週間中の色々な種類を読破したビンゴ賞の表彰を行いました。保健・給食委員会が企画した、お薦めの本を紹介する「読書の木」コーナーでは、合計51冊分の紹介文が集まりました。

また、読み聞かせには、西田友美さんと片山久美子さんに来ていただきました。西田さんには、「100の質問」と「あれあれあれれ」の2冊の絵本を、片山さんには大型絵本「しろくまのパンツ」を読んでいただきました。児童は、お二人の軽妙な語り口に、いつの間にか絵本の世界に引き込まれ楽しいひと時を過ごすことができました。お忙しい中、読み聞かせに来ていただいた西田友美さん、片山久美子さん 本当にありがとうございました。

低学年・中学年・高学年の多読賞は次の通りです。

- ・低学年 木幡 葵さん 80冊
- ・中学年 西田 壱慶さん 81冊
- ・高学年 藤井 美聡さん 69冊



令和6年度 青野小学校学校だより
No. 8 ぶどうがくえん
葡萄学園
 R6. 12. 12 発行 文責 佐藤

学校教育目標
 『自ら学び、心身共にたくましく生きる子どもを育てる』
 目指す子ども像
 あ『明るい子』
 お『思いやる子』
 の『伸びゆく子』

青野幼稚園・小学校学習発表会

11月16日（土）に、学校運営協議会委員等の学校関係者の方々と、保護者の皆様にご覧いただき、青野幼稚園・小学校の学習発表会を行いました。今年は昨年のようなインフルエンザ流行による学級閉鎖もなく、例年通り合同開催ができました。幼稚園では自然とのふれあい遊びを通しての発見・感動を表現遊びとして、小学校では国語科や音楽科・外国語・総合的な学習の時間等の日頃の学習で学んだことを、観客を意識して関わってくださった方々に感謝の気持ちを込めて伝えようと、学年ごとに工夫を凝らして発表しました。

2年生は、生活科の町探検での気付きも組み込んだ、国語科の「くじらぐも」の朗読劇や「茶色の小びん」の合奏を3・4年生と共に堂々と演じました。3・4年生は、総合的な学習の時間で学んだ「井原鉄道の魅力」や「井原デニムの魅力」について調べたことや気付きをスライドや壁新聞にまとめて紹介したり、思い思いのデニム衣装で「ファッションショー 青野コレクション（アオコレ）」をして会場を盛り上げたりしました。5・6年生は学校生活の1日の流れ（朝の会・国語科・音楽科・外国語・総合的な学習の時間）をクイズを織り交ぜながら、心を一つにした群読暗唱やリコーダー演奏、流暢な英会話で語った修学旅行の思い出、1週間後の「収穫感謝祭あたごっち」での出店に向けての道のりや意気込みについて、会場を惹き込んで演じ切りました。学習内容の単なる発表にとどまることなく、子どもたちの特色を生かした伝え方で、観ている方々に感動を与えることができました。

このように子どもたちが手応えを感じながら自信をもって楽しく活動できたのは、常に温かい雰囲気であった会場の皆様のおかげです。本当にありがとうございました。



「収穫感謝祭あたごっち」への出店

11月24日（日）に葡萄浪漫館駐車場で開催された「収穫感謝祭あたごっち」で5・6年生が活動しました。当日は大勢の買い物客で賑わう中、役割分担をして客寄せの広報活動や実際の接客対応等でも想定外の活動に戸惑うこともありましたが、それでも、友達と協力しながら何とか無事に終えることができました。物を販売することの楽しさや接客のやりがいと大変さを体験することができました。事前のスイートポテト販売で購入協力していただいた保護者の皆様、フリーマーケット出品のための品物を提供していただいた保護者の皆様、会場への送迎や活動の見守り、販売及び出店準備等で助言・協力していただいた地域の皆様・保護者の皆様、そして会場を提供し計画段階から当日運営まで終始ご尽力いただいた葡萄浪漫館及び収穫感謝祭実行委員会関係者の皆様、誠にありがとうございました。



基礎基本の定着に向けて

学校では各教科のテストに加え、市・県・全国学力テスト等をもとに、個や全体の傾向を分析しています。本校の主な課題は、以下の3つです。

- ①情報量の多い問題の正答率が低い。
 - ②説明する問題の正答率が低い。
 - ③言語事項に関する問題（主語・述語・修飾語等）や算数用語（「半径」等）や量感覚（面積等）に関する問題の正答率が弱い。
- 学校全体でも、課題解消に向けて組織的に取組を進めています。まず、授業中ですが
- ①国語科・社会科・総合的な学習等の授業で、文章や資料を読み取り、必要な情報を選択したり、関連付けてまとめたりする活動を意識して行っています。
 - ②説明の仕方のモデルを示し、自分の説明と比べることで、必要なキーワード等を確認することができるようにしています。
 - ③言語事項や算数用語を授業の中で意識して使うようにしたり、具体物の操作活動を行い数量感覚を育んだりしています。

この他にも、補充学習や家庭学習等でもプリントや一人一台端末を使って日々取り組ませています。漢字練習、計算練習、読解問題等、繰り返し個に応じた問題に取り組ませたり、苦手な問題に挑戦させたりする中で基礎基本の定着を図っていきます。ご家庭でも、お子様の宿題や自主学習への取組の様子をご覧になって、自分の課題に向けて頑張る姿を是非褒めてあげてください。

資源回収お世話になりました。

P T A主催第2回資源回収が、12月8日（日）にありました。当日は早朝より中央選果場にたくさんの空き缶やビン、布や金属などが集まりました。第1回資源回収同様に各地区のP T A役員をはじめ自治会の方々にご協力いただきまして誠にありがとうございました。資源回収の収益金は、子どもたちの教育活動の大切な財源として使わせていただきます。

令和6年度 青野小学校学校だより
No. 10 ぶどうがくえん
葡萄学園
 R7. 2. 14発行 文責 佐藤

学校教育目標
 『自ら学び、心身共にたくましく生きる子どもを育てる』
 目指す子ども像
 あ『明るい子』
 お『思いやる子』
 の『伸びゆく子』

避難訓練(不審者対応) ～自分の身は自分で守る～

1月14日(月)に不審者対応の避難訓練を行いました。校内に不審者が侵入した場合を想定して、不審者から遠ざかるように逃げて身を隠す訓練と不審者に遭遇した時の退避行動や「子ども110番」に駆け込んでの状況説明訓練をしました。今回はスクールサポーターの田林様と青野地区青色防犯パトロール隊長の三宅真一様のお二人に協力いただきました。「いかのおすし」の約束(ついて行かない・乗らない・大声を出す・すぐ逃げる・知らせる)を再確認して、登校班ごとに役割演技をしました。話しかけられそうな時に先んじて大きな声であいさつをすることや、ランドセルを背負っている時の逃げ切れる相手との距離について学びました。他にも、家の近くでも気を緩めず周囲を見渡すことや買い物等で人混みに出かけた際に気を付けることについても教わりました。どの児童も真剣に取り組むことができました。頭では分かっている、固まってしまってなかなかできないこともあります。防犯については、各家庭でも話をしてみてください。

また、日頃より登下校の様子を毎日見守ってくださっている青野地区青色防犯パトロール隊の皆様、温かい声掛けをしてくださっている地域や保護者の皆様、本当にありがとうございます。児童・園児たちの安全確保のため、今後ともよろしくお願いたします。



中学校進学に向けて(6年生) ～3校交流学习・オープンスクール～

1月17日(金)に西江原小学校・青野小学校・野上小学校の6年生が、西江原小学校に集まって交流学习を行いました。4月から大勢の集団の中に入って生活する不安を少しでも解消できるよう、卒業前に親睦を深めることをねらったものです。既に何度も交流している野上小学校の友だちと共に、仲間づくりの色々なゲーム活動や体育館でのニュースポーツの「ポッチャ」を通しての交流活動を通して、緊張もほぐれて次第に笑顔が増えていきました。楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいましたが、スポーツ少年団や習い事など以外に新しくできた友だちとグループ活動を通してお互いに仲良くなれたようでした。また、同様に1月28日(火)には、井原中学校のオープンスクールにも参加しました。始めに教頭先生の説明を聞いてから、校内の様々な施設や1年生から3年生の授業の様子を見学して回りました。井原中学校の運動場や外から見た校舎の様子は知っていた児童もいましたが、校舎の中は常に興味津々で、4階からの眺め、広くて天井の高い特別教室、きれいな教室、英語や理科・体育科等の楽しそうな授業の雰囲気、図書室の蔵書冊数の多さ等時間を忘れ、4月からここで生活する自分の姿を想像しながら楽しそうに見学してきました。



井原デニムで卒業アルバムカバー製作(6年生)

1月29日(水)、午前中は製版、午後は縫製と、ほぼ一日がかりで6年生児童が井原デニムの卒業アルバムカバーを製作しました。この活動は、今年で5年目となります。市内体験型デニムショップ「おのほなこ商店」の小野華子さんを講師にお招きし、作り方や縫い方などを丁寧に教わりました。出来上がった卒業アルバムカバーを目にして、どの児童も目を輝かせていました。卒業して大人になっても、この世界に一つだけの卒業アルバムを大切にしたいと思っています。



給食集会

2月3日(月)～2月7日(金)の青野小学校給食週間に合わせて2月7日(金)の5時間目に、美星調理場の栄養教諭の血海先生をお招きして校内給食集会を実施しました。給食に携わってくださる調理員の方々等への日頃の感謝と、食に関する知識や関心を高めることを目的に行いました。縦割り班で「献立を完成させよう」ゲームで楽しく学んだ後、血海先生からは、一食でたくさんの栄養を摂取できて彩りのよい献立となるようにいつも努力していることについてお話を聞きました。最後に、おいしい給食を作っていただいている感謝の気持ちを伝えました。



第3回学校運営協議会・ひとづくりネットワーク運営協議会を終えて

～ 令和7年度に向けての取組について ～

1月30日(木)、令和6年度の活動を振り返る中で、子どもたちのあいさつ力やコミュニケーション力の弱さが課題として出ました。それを受けて、令和7年度は地域や家庭にも分かる(連携して協力できる)活動の柱や具体的な取組をスタートさせようということになり、子どもたちが自分事として取り組もうとすることに地域・家庭が協力していこうと決まりました。

今後、子どもたちは自分たちの取組のゴールを設定して、達成指標まで考えていきます。次号では概要についてお伝えできるかと思っておりますので、今しばらくお待ちください。